

# 体外衝撃波治療装置によるアキレス腱炎などの治療を開始します

<保険適用外・全額自己負担>

保険適用の「足底腱膜炎」の治療に加え、保険適用外・全額自己負担の、アキレス腱炎、アキレス腱周囲炎、テニス肘、ジャンパー膝、肩石灰化腱炎などの疾病に対する体外衝撃波治療を開始します。

新たに始める治療は、保険適用外である自由診療のため、全額自己負担になります。

これらの疾病の治療を既に保険診療で受けている患者さんは、この自由診療による治療が受けられません。また、自由診療で治療を開始した場合は、同じ部位については、その後に手術などの治療を受けた場合も、すべてが全額自己負担となります。これは、同じ部位の治療を、保険診療と自由診療で受ける“混合診療”が、日本では認められていないためです。



## ◆新たに保険適用外で行う体外衝撃波治療の適応疾患

- 1.アキレス腱炎
- 2.アキレス腱周囲炎
- 3.膝蓋腱炎（ジャンパー膝）
- 4.上腕骨外上顆炎（テニス肘）
- 5.石灰沈着性腱板炎

※妊婦・産婦・授乳婦さんと、小児は、体外衝撃波治療の安全性が確認されていません。

### アキレス腱炎・アキレス腱周囲炎

アキレス腱炎・アキレス腱周囲炎の発症の原因は、足への衝撃の集積と、微小外傷の繰り返しといわれ、いわゆる、使いすぎによるオーバーユース障害の一つです。アキレス腱炎は、アキレス腱自体の微細な部分断裂や損傷などが積み重なったことによる退行性変性。一方、アキレス腱周囲炎は、腱を包み込む腱膜（パラテノン）の炎症です。

陸上選手をはじめ、さまざまなスポーツ選手や、市民ランナー、ウォーキングに励んでいる人などに発症がみられます。アキレス腱炎の主な症状は、歩行時や運動時のアキレス腱部分の痛み、アキレス周囲炎は、アキレス腱付着部から上方2~6cm部分の腫れと痛みです。

### ジャンパー膝（膝蓋腱炎）

一般にジャンパー膝といわれる膝蓋腱炎は、膝の屈伸機能の使いすぎによるオーバーユース障害の一つです。強い力で引っ張ったり伸ばされたりの繰り返しで、膝蓋腱に小さな断裂が増えることで起きる炎症です。

ジャンプと着地を繰り返すバレーボールやバスケットボールなどの跳躍が多い競技、ボールを蹴るサッカーのような競技、ダッシュなどを頻繁に行う陸上競技など、瞬発的な膝の伸展や屈伸の多い競技をしている人たちに、発症が多くみられます。主な症状は、膝のお皿の骨（膝蓋骨）の上下やその下の脛骨のでっぱり部の痛みです。

## テニス肘（上腕骨外側上顆炎）

一般的にテニス肘といわれる上腕骨外側上顆炎は、肘関節の炎症です。手首（手関節）を伸ばす働きをする肘の外側から前腕にかけての筋肉（短橈側手根伸筋）の付着部分に起こる炎症です。

テニス選手やテニス愛好家に発症が多く見られることから、テニス肘と呼ばれますが、必ずしも特定のスポーツが原因で起こるわけではなく、パソコンでのタイピングのしすぎ、調理などによる手首の酷使など、日常動作の極度の繰り返しで発症することがあります。症状は、ひじの外側の圧痛と、手首を動かしたときの激しい痛みです。

## 石灰沈着性腱板炎

石灰沈着性腱板炎は、肩関節の腱板内に石灰（リン酸カルシウム）が沈着することにより起こる、急性の炎症です。

40歳～60歳代の女性に発症が多く、夕方から夜間に急に痛みが増し、寝られないぐらい肩が痛み、肩関節を動かすことができません。

## ◆有害事象について

副作用や有害事象の発生頻度が非常に少ない治療法ですが、本治療により起こりうる有害事象としては、以下のようなものがあります。

- 治療中や治療後の痛み
- 衝撃波照射部位の腫れ（浮腫）や斑状、点状出血
- 神経に照射した場合の感覚異常、知覚低下、神経痛
- 湿疹
- 腱・腱膜の断裂
- 骨の異常増殖

## ◆費用について

---

- 自費診療疾患

1回目 30,000円（税込）、2回目以降 15,000円／回（税込）

## ◆治療を希望される患者さんへ

---

医療機関からの紹介の場合は、保険診療となるため、この自由診療による治療を受けることはできません。理由は、混合診療となるためです。

アキレス腱の痛み、肘の外側の痛み、腰の前方の痛み、肩の痛みでお困りの方、特にスポーツをしている方にはお勧めです。詳しくは整形外科までお問い合わせください。

治療は基本的に火曜日、木曜日の17時から19時までで、予約制となります。

なお、治療前に問診を行いますが、問診により適応外と判断した場合は治療できない場合があります。また、保険診療ではないため、全額自己負担となることの承諾もいただきます。承諾をいただけない場合は治療ができません。

【 駐車場 】



※ 来院時は上図案内図を参考に整形外科までおいでください。

お車で越しの方は病院裏側のリハビリ科付近の入り口から、  
公共機関ご利用の方は正面玄関からお入りください。

## 1階 案内図

● 問合わせ先 ●

整形外科外来窓口（1番ブロック） TEL：(054) 646-1111 内線：2410

電話受付時間 14:00～17:00